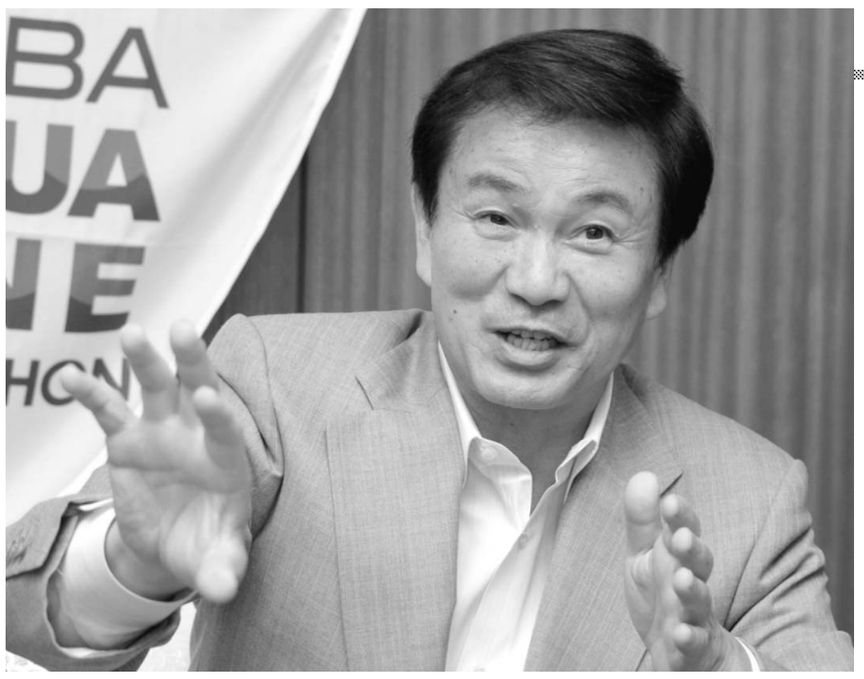
厳しいときこそ土を耕し、種まきを

インタビュー　千葉県知事　森田　健作氏



前を向き挑戦　成長への好循環を

2009年の就任以来、東京湾アクアラインの通行料金引き下げなど数々の公約を実現してきた森田健作知事。昨年の東日本大震災は県経済に深い爪痕を残したが、「ピンチはチャンス」と前を向き、大型アウトレットモール開業を起爆剤とした観光再生や、新工業団地の造成決定など、将来を見据えた布石を打つ。任期の最終年度を迎えた森田知事に、県経済の道筋を聞いた。

―東日本大震災から1年、千葉県経済の現状をどう見ていますか。

「円高や電力不足、そしてギリシャ問題と日本経済はさまざまな不安を抱えている。大型小売店販売額や自動車登録台数など、一部で震災前の水準を上回っているが、地震や津波、液状化の直接被害からの復旧は道半ば。取引先の減少や、原発事故に伴う風評被害の影響も大きく、県内経済は依然として厳しい。しかしいくら『厳しい厳しい』と言っても状況は好転しない。前を向いて自分たちで道を切り開くしかない。厳しいときこそ土を耕し、種をまくことが大切だ」

―明るい話題では、4月に開業した三井アウトレットパーク木更津の来客が好調ですね。

「まさに種まきの成果で、やはりアクアラインの料金引き下げが大きかった。羽田空港や成田空港への立地を生かして中国や韓国からの観光客も期待できる。三井不動産の菰田正信社長にも『アクアラインが800円になったから木更津に決めたんですよ』と言われた。県や自治体、地元住民が総力を挙げて取り組んだ結果で、本当によかった」

「今の活況を保つには継続的な仕掛け作りが不可欠だ。まずはアクアライン800円の恒久化に向けて全力で頑張る。アウトレット内の『チーバくんプラザ』も活用して来場者を県内観光地へ誘導したい。前田武志国土交通大臣に直談判して館山自動車道の4車線化も決定した。一方で民間の知恵と工夫も必要だ。アウトレット開業後に訪れた木更津市内のあるレストランでは、独自に新規メニューを開発して来店者増加につなげていた。『観光客が増えてよかった』ではなく、5―10年後に花を咲かせるための取り組みを今、考えて仕掛けないといけない」

―15年ぶりに新たに二つの工業団地の造成を決めました。この理由と狙いは。

「アクアラインの料金引き下げや圏央道の整備進展、それに伴う成田・羽田2空港へのアクセス向上で、県外企業の誘致に明かりが見えてきている。ここで待ってはだめ。一気に攻める。立地優位性の高い袖ケ浦市と茂原市に工業団地を整備し、2017年度に分譲を始める。やはり国際空港を二つ持てる強みは大きな売りになる」

「千葉には温泉もおいしい農水産物もある。利便性だけでなく、企業に癒やしを提供できる千葉県の魅力もアピールしていきたい。千葉県企業誘致セミナーも、回を重ねるたびに興味を持つ企業が増え、手応えを感じている。今年も開催する予定で準備を進めている」

―企業誘致の一方で、県内企業の育成も欠かせません。

「被災した事業者や震災で売り上げが落ち込む企業に対して支援を拡充した。中小企業向けの制度融資は融資枠5700億円を用意したほか、被災地域での中小企業グループの復旧費用助成など、復旧と経営再建に向けた支援策を盛り込み実施しているところだ。事業者の方々の声にしっかりと耳を傾け、今後も適切な対応を取る。企業誘致とともに県内企業を元気にして、お互いが刺激しあって切磋琢磨し、成長する好循環を作りたい」

―任期が残り1年となりました。

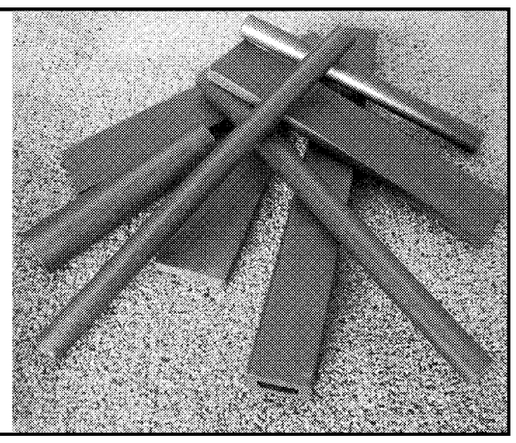
「最優先課題は、復旧・復興や原発事故に伴うさまざまな課題に全力で取り組むことだ。今年度は千葉県の総合計画『輝け！ちば元気プラン』の総仕上げの年でもあり、県の魅力づくりや挑戦し続ける産業づくりなどの諸施策を着実に実施する。県内道路網の整備進展をとらえ、元気な千葉の実現を目指したい」

「震災で大きな被害を受けたが、千葉ほどポテンシャルのある県は他にない。こんな時だからこそ、悲観ばかりせずに前を向いて挑戦することが必要だ。笑顔は最高のメーキャップ。この気持ちを忘れず、職員一同がんばっていく」

笑顔は最高のメーキャップ…と森田知事

4月13日にオープンした「三井アウトレットパーク木更津」。首都圏最大級のアウトレットを観光再生の起爆剤に活用する

フジイ　●地球環境・人に優しい
金属・樹脂の技術を融合した対応力
① 木質バイオマスを利用し木質とプラスチックの機能を併せもつ複合新素材、木質70%含有ウッドプラスチック・木炭70%含有木炭プラスチック
② 多機能樹脂管（1層～3層まで対応）製品実例一地中埋設樹脂管
③ 工業用ミシン・産業装置向け金属製品の設計・金型・各加工組立までの一貫生産体制
株式会社　藤井製作所
本社 〒277-0861 千葉県柏市高田1116-46 Tel.04-7143-7136 Fax.04-7143-7139
www.fujiiss.co.jp　e-mail:kikeda@fujiiss.co.jp



http://www.omal.co.jp

OMAL AUTOMATION　イタリアの総合バルブメーカー　オマール
ITSジャパン株式会社 TEL:047-449-2961 〒274-0812千葉県船橋市三咲7-22-7

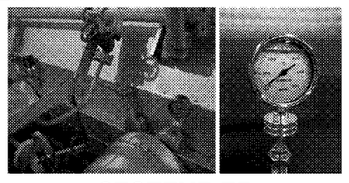
デジタル製品に貢献する日本圧研のメタルフォイル（電子部品材料）

生産品目
■銅合金（銅、黄銅、燐青銅、ベリリウム銅、その他）
■ステンレス鋼（各種ステンレス鋼）
■磁性材（PB、PC、高硬度パーマロイその他）
■レアメタル（希有金属）（タンタル、モリブデン、ニオブ、ジルコニウム等）
■貴金属（金、銀、白金、プラチナ等）
用途
マイクロ・スイッチ、リレー、ジャック用バネ、精密ベローズ、ダイヤフラム、その他精密機器用部品等
ワッシャー、ゼンマイ、電話装置各種リレー部品、サーモスタット用バネ、その他、各種耐熱耐蝕バネ等
音響機器、電子時計、トランス用コア、オーディオ・ビデオテープレコーダー用ヘッド、磁気シールド材通信機器等
電子工業用コンデンサー、航空機、化学工業用各種機器、電気部品、医療機器等
電子接点、歯科用機器具、通信機器箔等
METAL BAT
J.S.B.B
(財)全日本軟式野球連盟公認
J.S.A
(財)日本ソフトボール協会検定
各種メタルフォイル製造・軟式野球用金属バット製造・各種スエージング加工
日本圧研スエーチ工業有限会社
〒273-0853・千葉県船橋市金杉3-19-7　☎047(438)3131㈹　FAX047(439)8801

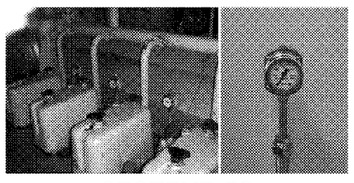
千葉大学は、企業の方々との共同研究・共同研究講座（平成24年4月スタート）を積極的に推進します。
技術相談も受け付けております。
千葉大学サイエンスパークセンター（CSPC）は、地域産学官共同研究拠点としてすでにスタートしています。とくに、地元千葉県下の中小企業との連携を強く求めています。

千葉大学産学連携・知的財産機構
〒263-8522　千葉市稲毛区弥生町1―33
TEL　043―290―3565
FAX　043―290―3519
E-mail　ccrcu@faculty.chiba-u.jp
URL　http://www.ccr.chiba-u.jp/
千葉大学サイエンスパークセンター
（千葉大学産学連携・知的財産機構内）
〒263-8522　千葉市稲毛区弥生町1―33
TEL　043―290―3615
FAX　043―290―2085
E-mail　cspc@office.chiba-u.jp
URL　http://www.ccr.chiba-u.jp/

ディーゼル機関排気ガス用温度計
温度レンジ：0～600℃ / 50～650℃
脱 水銀　水銀を使用せず、環境にやさしい!!
長 寿命　耐久性も飛躍的に向上!!
超 耐振　従来の製品の耐振性能をはるかに凌駕!!



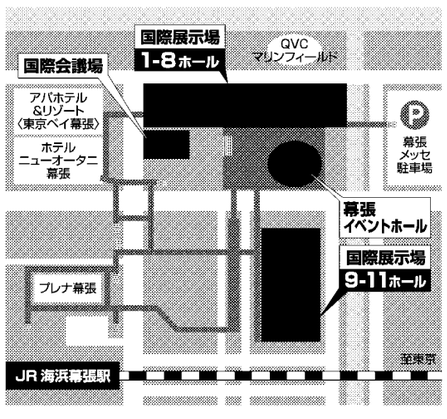
SEGTEMP 75



SEGTEMP 50

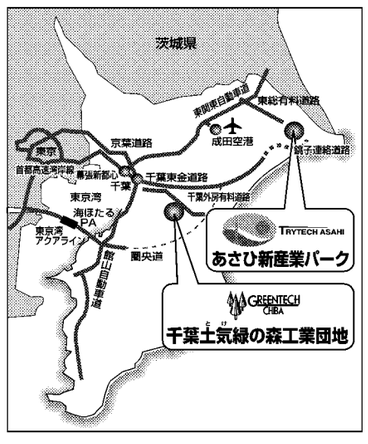
NESS FIT FOR USE　ネステック株式会社
www.nesstech.co.jp
本社・工場　〒275-0024 千葉県習志野市茜浜1丁目12番1号　TEL 047(453)5502　FAX 047(453)1181
関西営業部　〒532-0011 大阪市淀川区西中島 6丁目7番3号　TEL 06(6304)5301　FAX 06(6304)3523

MAKUHARI MESSE
INTERNATIONAL CONVENTION COMPLEX
幕張メッセは日本有数の複合コンベンションセンターです。
"いつも何かが起こっています。
"さまざまなイベントから未来へのキーワードが発信されます。



東京駅から最速23分※
■約6000台収容の大駐車場も完備
※特急利用、海浜幕張駅までの所要時間
羽田空港 約40分　東関東自動車道　JR京葉線　湾岸習志野I.C.　湾岸千葉I.C.　成田空港 約30分
海浜幕張駅 幕張メッセ
株式会社 幕張メッセ
〒261-0023 千葉市美浜区中瀬2-1
TEL.043-296-0001
http://www.m-messe.co.jp/

ただいま、工業団地 分譲中！（ホームページでもご案内）
緑にかこまれた快適環境
千葉土気緑の森工業団地
進出企業多数 残り区画わずか！
低価格・広い区画が魅力！賃貸もあります
あさひ新産業パーク
都心・空港へ好アクセス！



千葉県土地開発公社　http://www.ctk.or.jp/
〒260-0855　千葉市中央区市場町7-9　TEL. 043-222-9107　FAX. 043-222-9784